

# 共創ビジョン2030

～創る・繋げる・結ぶ・広げる未来～



## Business Report

第75期 ビジネスレポート | 令和7年3月1日 ▶ 令和8年2月28日

## 信頼される透明性の高い経営を行い、 「情報と技術の商社」として企業価値の増大を目指して参ります。

社長の坂井俊司でございます。

日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第75期ビジネスレポートをお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当社は、切削工具・計測・産業機器・工作機械等の多品種におよぶ取扱商品を、国内外の事業パートナーに「最適な商品、最高のサービス」として提供し、製造業の技術革新を通して産業全体の発展に寄与していくことを経営理念としております。この経営理念の達成に向けて、全てのステークホルダーから信頼される透明性の高い経営を行い、「情報と技術の商社」として、皆様からの期待に応えられるよう鋭意努力して参る所存です。



## — 機械工具商の皆様とともに、新たな時代を切り拓く —

当社は「共創ビジョン2030」のもと、機械工具商の皆様をはじめとする多様なパートナーと価値を共に創り上げながら、変化の激しい時代においても持続的に成長できる企業を目指してまいります。

### ・ビジネススタイルを見直し、新たな価値を創造する

販売店の皆様と製造現場のニーズへタイムリーに応えるため、システムの基盤の整備と体制強化を進め、より付加価値の高い提案ができるビジネスモデルへと進化してまいります。

### ・既存の枠組みを超え、新たな領域へビジネスを広げる

国内外における新たな販路の開拓や商品の発掘に加え、デジタルツールを活用した拡販を強化し、事業領域と価値提供の幅を広げてまいります。

### ・社内外のネットワーク機能を強化し、パートナーを繋ぐ

展示会やセミナー等を通じて、ユーザー・メーカー・販売店・当社の一体となった課題解決型の取り組みを推進するとともに、各社のシステムとの連携等を進め、共創の基盤を強化してまいります。

### ・人財の強化とこれまで培った信頼をもとに、確実に成果へ結びつける

提案力を備えた営業人財の育成を進めるとともに、主力の切削工具については物流機能の更なる効率化により、安定供給と機会損失の低減を図り、着実な成果創出に繋げてまいります。

今後も、機械工具商の皆様とともに価値を共創し、産業の発展と企業価値の向上に取り組んでまいります。引き続き、株主の皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年5月 取締役社長 **坂井俊司**

当社は、機械工具の商社として、メーカー様と販売店様を繋ぎ、エンドユーザー様のもとへ商品をスムーズにお届けするという大切な役割を果たしております。

日本国内でモノをつくる製造業は、とても重要な位置にあります。私たち機械工具商社が産業の基礎資材を円滑に供給することによって、製造業の更なる発展を支えることに繋がります。



## 1 展示会出展報告

令和7年10月22日から25日までの4日間、ポートメッセなごやで開催された国内最大級の工作機械見本市「メカトロテックジャパン2025 (MECT2025)」に、「新しいものづくりの体験～CX」をテーマに出展しました。



## 2 「健康経営優良法人2026(大規模法人部門)」認定

令和8年度も「健康経営優良法人2026(大規模法人部門)」に認定されました。今後も継続して、社員の安全と健康維持・増進にかかる施策を推進いたします。



## 共創ビジョン2030 (令和8年3月1日～令和13年2月28日)

当社グループは、令和8年度より中期経営計画「共創ビジョン2030」をスタートしました。この5カ年においては、「創る」「繋げる」「結ぶ」「広げる」を実践することで、時代に応じたビジネススタイルに変化し、ものづくりと社会に貢献する企業を目指していきます。

### 〔タイトル〕 共創ビジョン2030 ～創る・繋げる・結ぶ・広げる未来～

#### 〔創〕：気づきから創造へ

従来の“販売”からユーザー起点の“価値提供”へと進化させ、新たな価値を「創造」する。

#### 〔繋〕：事業パートナーを繋ぐ

社内外のネットワーク機能を強化し、多様なパートナーとの共創を通じて、事業パートナーをより密接に繋ぐ。

#### 〔結〕：結果を出す

信頼と人財を結び、事業成果としての収益確保と成長に結びつける。

#### 〔広〕：ビジネスを広げる

既存の枠組みを超えて、成長分野・新市場への展開を進め、新しい領域・価値にビジネスを広げる。

## 〔重点課題〕

### ■ 流れ品

在庫・システムを基盤とした、  
従来型商流に依存しない販売拡大を実現する収益モデルの構築

### ■ スポット品

価格競争からの脱却を図るため、“狙って獲る”営業スタイルへの進化

### ■ 海外事業

海外事業を「収益貢献型海外事業」へ再定義し、  
安定的な利益創出が可能な事業基盤の構築

### ■ 新規事業

既存の卸モデルに拘らないビジネスモデルの構築

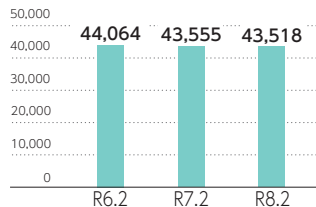
## 〔最終年度目標〕

売上高 500億円 経常利益 10億円



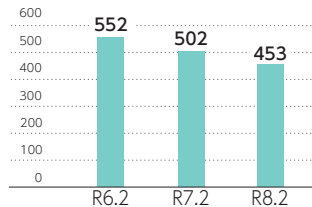
## 売上高

(単位：百万円)



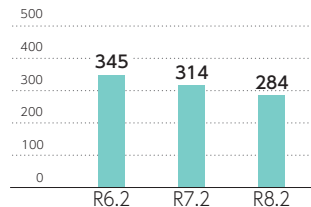
## 経常利益

(単位：百万円)



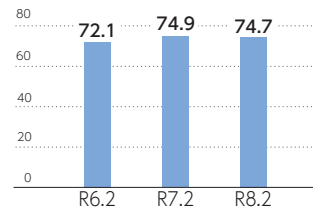
## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



## 自己資本比率

(単位：%)



## 取扱商品別売上高の状況

取扱商品分類	前期		当期		前期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
切削工具	21,552	49.5	22,311	51.3	+3.5
計測	3,994	9.2	3,926	9.0	△1.7
産業機器・工作機械等	18,008	41.3	17,280	39.7	△4.0
合計	43,555	100.0	43,518	100.0	△0.1

## 連結貸借対照表 (要約)

科目	前期 (令和7年2月28日現在)	当期 (令和8年2月28日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	14,207	14,501
固定資産	3,018	3,084
有形固定資産	288	305
無形固定資産	659	520
投資その他の資産	2,069	2,258
資産合計	17,226	17,586

(単位：百万円)

科目	前期 (令和7年2月28日現在)	当期 (令和8年2月28日現在)
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,158	4,306
固定負債	156	141
負債合計	4,315	4,448
<b>純資産の部</b>		
株主資本	12,858	12,923
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	2,285	2,285
利益剰余金	8,292	8,357
自己株式	△10	△10
その他の包括利益累計額	52	214
純資産合計	12,911	13,138
負債純資産合計	17,226	17,586

## 連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	(令和6年3月 1日から 令和7年2月28日まで)	(令和7年3月 1日から 令和8年2月28日まで)
売上高	43,555	43,518
売上原価	38,264	38,277
売上総利益	5,291	5,240
販売費及び一般管理費	4,827	4,836
営業利益	464	403
営業外収益	49	56
営業外費用	10	6
経常利益	502	453
税金等調整前当期純利益	502	453
法人税等	188	169
親会社株主に帰属する当期純利益	314	284

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	(令和6年3月 1日から 令和7年2月28日まで)	(令和7年3月 1日から 令和8年2月28日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,158	462
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158	△290
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,022	△190
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	0
現金及び現金同等物の期首残高	125	101
現金及び現金同等物の期末残高	101	82

## 第75期定時株主総会決議ご通知

令和8年5月19日開催の当社第75期定時株主総会におきまして、左記のとおり報告及び決議されました。

記

### ◆報告事項

- (1) 第75期（令和7年3月1日から令和8年2月28日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類の監査結果報告の件
- (2) 第75期（令和7年3月1日から令和8年2月28日まで）計算書類の内容報告の件

### ◆決議事項

#### 第1号議案 剰余金処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は普通株式1株につき4円と決定いたしました。

#### 第2号議案 監査等委員以外の取締役7名選任の件

本件は、原案どおり監査等委員以外の取締役に坂井俊司、徳田信幸、伊藤潤、加藤圭太、友松達詞の各氏が再任され、新たに原田啓介、舘裕史の両氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

#### 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

本件は、原案どおり監査等委員である取締役に川津邦男、渡邊光誠、川島亜記の各氏が再任され、それぞれ就任いたしました。

以上

## ～ 期末配当金のお支払いについて ～

第75期期末配当金は、次のとおりお支払いします。

- ① 銀行振込をご指定の方は「配当金計算書」を同封いたしましたので、ご確認ください。
- ② 銀行振込をご指定されていない方には同封の「期末配当金領収証」によりお支払いいたしますので、領収証裏面の記載事項をお読みいただきまして、銀行取扱期間中にお受けとりください。

## 会社概要 (令和8年2月28日現在)

社名	株式会社 Naito
本社	東京都北区昭和町二丁目1番11号
設立年月日	昭和28年1月23日
資本金	22億91百万円
従業員数	連結309名 単体297名 ※臨時従業員は除く
証券コード	7624 (東京証券取引所スタンダード市場)
事業内容	切削工具、計測、産業機器、工作機械等の販売
取扱メーカー	国内外約800社
販売先	国内外約2,000社
取引銀行	みずほ銀行、りそな銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、常陽銀行

## 株式状況 (令和8年2月28日現在)

発行済株式総数	54,789,510株
株主数	7,439名

当社ウェブサイトのご案内  
<https://naito.net/>



## 大株主の状況 (令和8年2月28日現在)

株主名	持株数 (株)
岡谷鋼機株式会社	25,000,000
株式会社 タンガロイ	2,824,960
ユニオンツール株式会社	2,820,800
Naito取引先持株会	2,257,200
京セラ株式会社	2,080,000
株式会社 不二越	1,433,900
日東工器株式会社	1,406,300
BIG DAISHOWA株式会社	1,405,300
楽天証券株式会社共有口	1,012,800
S M C 株式会社	773,500
株式会社 彌満和製作所	714,300
株式会社 ミットヨ	710,900

## 株主メモ

事業年度の末日	2月末日
定時株主総会	毎年5月
基準日	2月末日、その他必要により取締役会で決議し、あらかじめ公告いたします。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 ( <a href="https://naito.net/">https://naito.net/</a> ) (ただし、事故、その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。)

## 役員 (令和8年5月19日現在)

取締役社長 (代表取締役)	坂井俊司
取締役	徳田信幸
取締役	伊藤潤
取締役	原田啓介※
取締役	舘裕史※
取締役	加藤圭太
取締役	友松達詞
取締役 (監査等委員)	川津邦男
取締役 (監査等委員)	渡邊光誠
取締役 (監査等委員)	川島亜記

※新任取締役